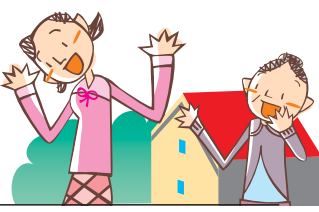


# まちの話題



紅葉に彩られた田瀬湖周辺コースでウォーキングを楽しむ参加者の皆さん

### 紅葉満喫 田瀬湖ウォーキング

田瀬ダム完成60周年記念「田瀬湖ウォーキング2014」が11月2日、田瀬湖周辺で行われました。

田瀬振興センターでの開会行事に引き続き、家族連れなど約220人の参加者が二つのコースに分かれてスタート。5キロコースではバスで移動し東和B&G海洋センターから、10キロコースでは同振興センターから、それぞれゴールを目指しました。

参加した皆さんは、紅葉に彩られた田瀬湖畔の自然を満喫しながら、思い思いのペースでウォーキングを楽しみました。



楽曲の解説をする青島さん(中央)と高い歌唱力を披露した小野さん(右)。子どもたちの笑顔が広がりました

### 世界一楽しい、音楽の授業

ピアノリストなどとして活躍する青島広志さんと歌手の小野勉さんによるスクールコンサート「世界一楽しい音楽授業」が10月24日、亀ヶ森小学校で開かれました。

同小学校の創立140周年を記念し東北電力岩手支店の協力で開催。青島さんのユーモアを交えた楽曲紹介や、子どもたちの元気な歌声で、会場はにぎやかな雰囲気になりました。

藤田優さん(6年)は「みんなで歌ったり踊ったりして楽しかった」と笑顔で話していました。



協定書調印後に握手を交わす(左から)県南広域振興局の田村経営企画部長、株式会社タケエイの山口仁司代表取締役社長、市長

### 雇用の拡大と林業の振興に期待

リサイクル事業をリードする株式会社タケエイと本市との企業立地協定書調印式が10月22日、ホテルグランシエール花巻で行われました。

同社は、大畑の花巻第1工業団地内の市有地4・1畝に木質バイオマス発電施設と木材加工のチップ工場を整備し、間伐材などを原料とした発電事業を平成28年度までに開始する予定です。

同社の立地により、雇用の拡大や林業の振興、再生エネルギーの推進が期待されます。

## 共同企画展

# ぐるっと花巻・再発見！ ～イーハトーブの先人たち～



市内の文化施設が統一したテーマで企画・展示する共同企画展「ぐるっと花巻・再発見！～イーハトーブの先人たち～」を開催します。

各会場を巡って、ふるさと先人たちについて学んでみませんか。

▷期間 12月6日(土)～平成27年2月1日(日)

▷開催施設 右下の表のとおり

▷入場料・休館日 施設により異なります

※小中学生や市内在住または在学の高校生、富士大学生は「まなびキャンパスカード」(ふるさとパスポート)や「学生証」を提示した場合は無料。小学生と特別支援学校の児童・生徒1人につき保護者1人も無料になります

■関連イベント

\*スタンプラリー

期間中、企画展開催館と協賛館のうち5施設以上のスタンプを集めた方に記念品を差し上げます。

▷協賛館  
宮沢賢治イーハトーブ館、宮沢賢治童話村、東和ふるさと歴史資料館、南部杜氏伝承館、石鳥谷農業伝承館、早池峰と賢治の展示館

\*バスツアー

企画展開催館を巡るバスツアーを開催します。

▷期日 ①12月13日(土)②平成27年1月15日(木)

▷時間 午前9時～午後3時10分

▷集合場所 まなび学園

▷定員 各30人(抽選)

▷参加料・入場料 無料(昼食は自己負担)

▷申込期限 12月2日(火)

▷申し込み方法 電話またはファクスで本庁生涯学習交流課へ

※ファクスでの申し込みは①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望日を明記してください

▷問い合わせ・バスツアー申し込み  
本庁生涯学習交流課  
(☎24-2111内線418 ☎24-0259)

施設名	テーマと内容
花巻新渡戸記念館 (☎31-2120)	「城下に柔術を伝えた 新渡戸忠之丞」 江戸時代中期、勤世流柔術師範として花巻城下に柔術を伝へるとともに、高松村における新田開発にも尽力した新渡戸忠之丞を紹介します。
萬鉄五郎記念美術館 (☎42-4402)	「画家 晴山英」 本市ゆかりの画家・晴山英は岩手を代表する女流画家です。独自の世界観にあふれる油彩画を中心に、100点ほどの作品を紹介します。
花巻市博物館 (☎32-1030)	「盛岡藩焼物師 古館家」 江戸時代後期に花巻人形を作り始めたことと、その後陶器製作の技術を習得し、盛岡藩御達の焼物師を務めた古館家の業績をたどります。
石鳥谷歴史民俗資料館 (☎45-4513)	「後藤清郎展」 石鳥谷町好地に生まれ、報知新聞社勤務などを経て、「新聞の独立と自由、そして新聞人の手による新聞経営」の標語を掲げ、現在の岩手日報社を設立した後藤清郎の業績をたどります。
総合文化財センター (☎29-4567)	「早池峰神楽を紹介した人々」 本田安次、折口信夫、森口多里など早池峰神楽を研究し、その芸術性の高さなどを国内で紹介した方々の業績を紹介するとともに、現在も早池峰神楽の伝承を支える人たちを紹介します。

## 河川や水路への油の流出を防ぎましょう

毎年、一般家庭や事業所のホームタンクから灯油などが漏れ出して、河川や用水路などに流出する事故が発生しています。主な発生原因は、ホームタンクからの移し替え作業中にその場を離れたことや施設の老朽化など、不注意や点検不足によるものがほとんどです。次のことに注意して灯油などの流出を防ぎましょう。

▶給油中は絶対にそばを離れない  
ポリタンクへの給油中、その場を離れるときは、いったん給油を止めましょう。

▶定期点検を怠らない  
ホームタンクなどがしっかり固定されているか、配管に亀裂がないか、油が急激に減っていないか定期的に点検しましょう。

▶油を水路などに捨てない

油や廃油の処分は、ガソリンスタンドなどの取り扱い店に依頼しましょう。

◇ ◇ ◇

漏れた油の処理・回収には多額の費用がかかる場合があります。その費用は全て原因者の負担となります(数十万円かかる場合もあります)。万が一、油を流出させてしまった、または流出しているのを発見した場合は、本庁生活環境課または各総合支所市民生活係、最寄りの消防署へ連絡してください。

【問い合わせ】  
本庁生活環境課(☎24-2111内線256)  
各総合支所市民生活係  
大 迫(☎48-2111内線145)  
石鳥谷(☎45-2111内線221)  
東 和(☎42-2111内線235)